

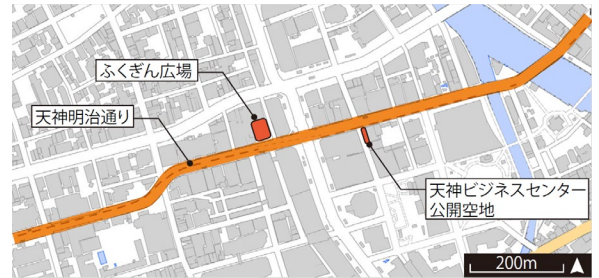
福岡天神地区における実証実験の概要

福岡市天神明治通り地区では「天神ビッグバン」と呼ばれる大規模開発プロジェクトが進んでいます。

明治通り沿いの連鎖的な建替えに伴い、段階的に創出される様々な公共空間の有効活用を目指して、既存の沿道空間を利活用する実証実験（天神明治通りテラス）が実施されました。

実証実験は2022年11月に、天神明治通り街づくり協議会(MDC)とWe Love 天神協議会(WLT)の主催で実施されました。

明治通り沿いの天神ビジネスセンターの公開空地や、福岡銀行本店ビルのふくぎん広場を活用し、テラス営業、ブース展示、ワーク環境整備、食物販、トークイベント等が実施されました。



天神明治通りテラスの実施位置



朝：朝ごぱんマルシェの様子



日中：彩ランチ・県産品マルシェの様子



夜：天神ヨルシェの様子

一ご担当者様の声一

荒牧 正道 様

We Love 天神協議会 事務局長



NIKKENのSTAASメンバーとは、2019年から天神きらめき通りの人流計測、新天町商店街の沿道空間の活用検討等で継続的に協力してきました。

このような経緯もあり、天神明治通りテラスの沿道空間の活用の際も、アドバイスやシステム提供等のサポートを頂きました。

天神明治通りテラスでは、来街者や沿道オフィスの就業者のニーズを幅広く取り込むため、朝・昼・夜で異なる飲食物販サービスを提供した点が特徴です。

結果的にサービス提供者が約20者、活用区画が15か所と数が多くなった為、各種調整の事務負担を軽減するため、STAASのシステムを試用しました。

STAASメンバーの支援もあり、実証自体の事後アンケートでは、サービス提供者の約8割から好意的なフィードバックを頂くとともに、一般の方々からも継続を期待する多くの声を頂きました！